

令和2年度 松戸市一般会計および病院事業会計補正予算（案）の概要 【令和2年11月26日臨時会】

以下(1)～(4)の事業は、本市の新型コロナウイルス感染者が10月以降増加傾向が続き、クラスター感染や重症化・死亡のリスクを未然に防止すること、及び今後インフルエンザとの同時流行も懸念される冬季を前に、発熱患者の受診の円滑化を図ることについて、市民の安全・安心を確保するための緊急を要する事業であることから、市議会臨時会に提案させていただくものです。

★ 歳出予算※ 一般会計 8,727万円 病院会計 5,262万円

※表示の額は「補正予算額」。下記の事業のうち(3)は既存事業の見直しであり、(1)～(4)の合計と予算額は、一致しません。

(1) 高齢者施設等へのPCR検査補助事業 [一般会計 4,950万円]

- ・ 高齢者施設等が、施設従事者を対象にPCR検査を実施した場合、検査費用を補助。(5,500人×3,000円×3か月分)

(2) 全自動PCR検査分析装置導入事業 **[病院会計 5,262万円]**

(※ 一般会計 → 病院会計 1,962万円)

- 市立総合医療センターにコロナ対策緊急寄附金を充当し、全自動PCR検査分析装置を導入するとともに、分析装置を最適な環境で稼働させるため、細菌検査室を改修。

※ 一般会計の予算額は、一般会計から病院会計へPCR装置購入のために寄附金を支出する予算

(3) 高齢者及び有疾患者等PCR検査事業 **[一般会計 ※ 2億円]**

- 対象者が医療機関（任意の場所）で新型コロナウイルス感染症PCR検査を受検した場合、検査費用を補助。（1万人×2万円）

※ 高齢者及び有疾患者等PCR検査事業	2億0,000万円
既存事業の高齢者等抗原検査事業を見直し	▲ 1億9,835万円
差引（補正予算額）	165万円

(4) 医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援事業

[一般会計 1,650万円]

- 発熱患者を受け入れる医療機関に対し支援を実施

★ 歳入予算 一般会計 8,727万円 病院会計 5,162万円